

## 山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	山口大学における加齢黄斑変性に対するアフリベルセプト単独療法での治療効果の検討		
② 実施予定期間	倫理審査委員会承認後 から 2018年3月31日		
③ 対象患者	④ の対象期間中に当院眼科加齢黄斑変性（AMD）外来を受診された患者さん		
④ 対象期間	2013年8月1日 から 2017年7月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	眼科		
⑦ 研究責任者	氏名	木村和博	所属 眼科
⑧ 使用する情報等	カルテ情報（性別、生年月、診断名、治療日、治療内容、合併症、既往歴、現病歴、前治療、眼科診察所見（充血の有無、前房内炎症、角膜後面沈着物、硝子体混濁、網膜出血、網膜滲出斑、網膜剥離等）、眼科検査結果（視力、眼圧、蛍光眼底造影検査、インドシアニングリーン血管造影、光干渉断層計、眼底写真））		
⑨ 研究の概要	加齢黄斑変性は中途失明の主要な原因疾患の一つであり、我国でも発症率は増加傾向にあります。抗VEGF薬硝子体注射による治療効果が認められていますが、治療効果は症例によってさまざまで、毎月投与する方もいれば数か月に1回の投与ですむ方もいます。それぞれの患者さんにあった治療間隔を予想できれば注射回数を減らすことができるのではないかと考えられます。そのために、過去のカルテから眼科検査結果や治療日などを解析し、治療効果や治療間隔を検討させていただきます。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年10月27日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	山口大学医学部附属病院眼科の奨学寄付金		
⑯ 利益相反	ありません。 また、本研究で調査する薬剤に関連する企業から寄付金の受け入れはあり		

	ません。			
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 眼科 担当者：山城 知恵美			
	電話	0836-22-2278	FAX	0836-22-2334